

総合型選抜(前期・後期・特別)

併願

1 日程

日程	出願期間	試験日	試験会場	合格発表日	一次手続き (入学金納付期限)	二次手続き (学納金等納付期限)
前期	10月23日(木) ～11月6日(木)	11月13日(木)	広島(本学) 岡山 福山 松江 周南 松山 小倉	12月1日(月)	12月11日(木)	2026年 3月24日(火)
後期	11月27日(木) ～12月8日(月)	12月13日(土)	広島(本学)	12月24日(水)	2026年 1月8日(木)	3月24日(火)
特別	2026年 2月16日(月) ～2月24日(火)	3月5日(木)	広島(本学)	3月16日(月)	3月24日(火)	3月24日(火)

2 募集人員

※各日程の志願者数・受験者数・合格者数・平均得点率はP. 57～59に掲載しています(過去2年分)。

教育学科 初等教育専攻	教育学科 中等教育専攻	人間福祉 学 科	心理学科	人間栄養 学 科	グローバルコミュニケーション 学 科
23 名	9 名	17 名	12 名	22 名	22 名

3 出願資格

区分	出願資格
〈前期〉 基礎学力重視型 〈後期〉 論述力重視型 〈特別〉 意欲重視型	次のいずれかに該当する者で、入学を希望する学部・学科での学修に強い意欲を持つ者 ①高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び2026年3月卒業見込みの者 ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2026年3月修了見込みの者 ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者
外部英語検定 重視型	「基礎学力重視型・論述力重視型・意欲重視型」の出願資格を満たし、かつ、本学の指定する外部英語検定の実績を有する者
外部数学・情報検定 重視型	「基礎学力重視型・論述力重視型・意欲重視型」の出願資格を満たし、かつ、本学の指定する外部数学・情報検定の実績を有する者
活動重視型	「基礎学力重視型・論述力重視型・意欲重視型」の出願資格を満たし、かつ、高等学校等での時代に力を入れて取り組んだ学内外でのあらゆる活動の実績を有する者

4 入学検定料

20,000円 入学検定料の他に、インターネット出願システム手数料900円が必要となります。

※志望学科・専攻は最大3つまで選択できます。

5 試験方法

前期：基礎学力重視型、外部英語検定重視型、外部数学・情報検定重視型、活動重視型

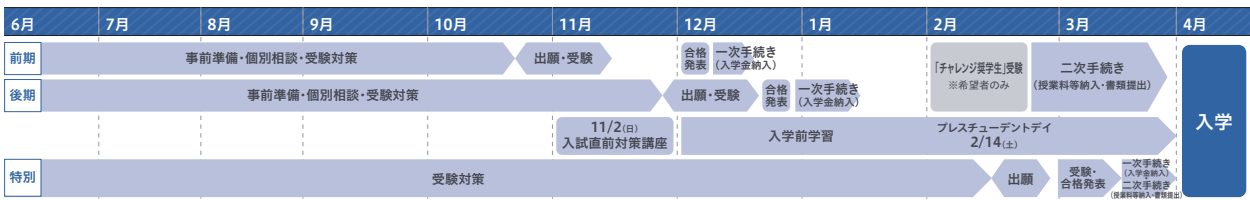
『基礎学力テスト(国語の読解と表現)』『個人面接』『提出書類』の内容から総合的に判定します。

後期：論述力重視型、外部英語検定重視型、外部数学・情報検定重視型、活動重視型

『小論文』『個人面接』『提出書類』の内容から総合的に判定します。

特別：意欲重視型、外部英語検定重視型、外部数学・情報検定重視型、活動重視型

『志望理由書』『個人面接』『提出書類』の内容から総合的に判定します。(試験当日は個人面接のみ実施。)



6 出願書類

- ①入学志願票・写真票 ②志望理由書 ③外部英語検定証明書類（外部英語検定重視型のみ）
 ④外部数学・情報検定証明書類（外部数学・情報検定重視型のみ） ⑤活動報告書（活動重視型のみ）
 ⑥調査書（文部科学省所定の様式により出身学校長が作成し、厳封したものに限る）

7 配点／外部英語検定みなし得点一覧

日程	区分	基礎学力テスト	小論文	志望理由書	外部英語検定証明書類	外部数学・情報検定証明書類	活動報告書	個人面接	調査書	総点
前期	基礎学力重視型	150	—	—	—	—	—	50	50	250
	外部英語検定重視型	50	—	—	100 ^(※)	—	—	50	50	250
	外部数学・情報検定重視型	50	—	—	—	100 ^(※)	—	50	50	250
	活動重視型	50	—	—	—	—	100	50	50	250
後期	論述力重視型	—	150	—	—	—	—	50	50	250
	外部英語検定重視型	—	50	—	100 ^(※)	—	—	50	50	250
	外部数学・情報検定重視型	—	50	—	—	100 ^(※)	—	50	50	250
	活動重視型	—	50	—	—	—	100	50	50	250
特別	意欲重視型	—	—	150	—	—	—	50	50	250
	外部英語検定重視型	—	—	50	100 ^(※)	—	—	50	50	250
	外部数学・情報検定重視型	—	—	50	—	100 ^(※)	—	50	50	250
	活動重視型	—	—	50	—	—	100	50	50	250

※：外部検定は、次のみなし得点一覧表に従って換算します。

〈外部英語検定 みなし得点一覧表〉

みなし得点	80	90	100		
実用英語技能検定（英検）	準2級プラス 準2級	2級	準1級	1級	
TOEIC L&Rテストと S&Wテストの合計点	385～785	790～1090	1095～1300	1305～1390	
TOEIC L&Rテスト	L&R：225～	L&R：550～	L&R：785～	L&R：945～	
GTEC（4技能） ～2023年3月	690～959	960～1189	1190～1349	1350～1400	
GTEC（4技能） 2023年4月～	680～929	930～1179	1180～1349	1350～1400	
IELTS		4.0～5.0	5.5～6.5	7.0～8.0	8.5～9.0
TEAP	135～224	225～308	309～374	375～400	
TEAP CBT	235～415	420～595	600～795	800	
TOEFL iBT		42～71	72～94	95～113	114～120
Cambridge English	120～139	140～159	160～179	180～199	200～230
CEFR	A2	B1	B2	C1	C2

*英検は、従来型、CBT、S-CBT、S-Interviewが対象です。

*GTECはオフィシャルスコアに限ります。

*外部英語検定の資格取得時期は問いません。

〈外部数学・情報検定重視型のみなし得点〉

日本数学検定協会

みなし得点	80	90	100	
数学検定	準2級	2級	準1級	1級

日本情報処理検定協会

みなし得点	80	90	100	
日本語ワープロ検定	準2級	2級	準1級	1級
情報処理技能検定（表計算）	準2級	2級	準1級	1級
情報処理技能検定（データベース）	－	2級	－	1級
文書デザイン検定	－	2級	－	1級
ホームページ作成検定	－	2級	－	1級
プレゼンテーション作成検定	－	2級	－	1級
文章入力スピード認定（日本語）	準2級	2級	準1級	1級
文章入力スピード認定（英語）	準2級	2級	準1級	1級
プログラミング技能検定	－	2級	－	1級
情報デザイン検定（webページ）	－	2級	－	1級

全国商業高等学校協会

みなし得点	80	90	100
情報処理検定：ビジネス情報部門	2級	1級	－
情報処理検定：プログラミング部門	2級	1級	－
ビジネス計算実務検定：普通計算部門	2級	1級	－
ビジネス計算実務検定：ビジネス計算部門	2級	1級	－
簿記実務検定	2級	1級	－
ビジネス文書実務検定	2級	1級	－
対象検定：上記6つの検定	－	－	1級が2つ以上

全国工業高等学校長協会

みなし得点	80	90	100
情報技術検定	2級	1級	－
パソコン利用技術検定	2級	1級	－
計算技術検定	2級	1級	－
対象検定：上記3つの検定	－	－	1級が2つ以上

※外部数学・情報検定の資格取得時期は問いません。

※上記以外の数学・情報検定を取得している場合、出願期間前までに「広島文教大学入試広報課（0120-75-3191）」までご相談ください。

8 試験当日のスケジュール

時 間	内容(全学部・学科共通)	
9:00～	受付開始	※学外試験会場(前期日程)の受付開始時刻は多少前後する場合があります。
10:00	受験生入室完了	※特別日程の受験者は12:30までに受付を済ませ入室してください。
10:20～11:30 (70分)	前期日程 基礎学力テスト	「現代の国語」「論理国語」から出題します。
	後期日程 小論文	「国語」の基礎的な力に加えて、文章に示されたものの見方・考え方をもとに自分の意見を述べる問いを出題します。思考力・判断力・表現力等を総合的に評価します。
11:30～12:30	休憩(昼食)	
12:30～13:00	面接室への移動	
13:00～ (一人10分)	個人面接 ※特別日程は個人面接のみ	受験生1人、面接官2名による個人面接です。10分の時間の中で、志望理由、将来展望、高等学校等で頑張った取り組みなどについて問われます。 ※面接中は資料やメモなどを見ることはできません。

9 入学前学習

合格者には「入学前学習」に取り組んでもらいます。本学の「入学前学習」は、高等学校等での学習と大学での学修の接続をはかるとともに、入学後の学びへ向かって自ら学ぶ姿勢を養うことを目的としています。

また、2026年2月14日（土）に大学での学びへの心がまえやつながりを作る入学前イベント「プレスチューデントデイ」を実施します。いずれも詳細は、可否通知書に同封する資料でお知らせします。

※他大学と併願している場合は、本学への入学意思が決定したのちに取り組んでください。

■ 各区分における配点のポイント

区分により配点の比重が大きく異なっていますので、自身のこれまでの活動を振り返り、一番高く評価されると思われる区分を選択しましょう。

① 基礎学力重視型（前期）

基礎学力テスト 150	個人面接 50	調査書 50
----------------	------------	-----------

「基礎学力テスト」が配点全体の6割を占めます。
「国語」の基礎的な学習に力を入れてきた人に向いているでしょう。

② 論述力重視型（後期）

小論文 150	個人面接 50	調査書 50
------------	------------	-----------

「小論文」が配点全体の6割を占めます。
自分の意見を論理的に述べる機会が多かった人に向いているでしょう。

③ 意欲重視型（特別）

志望理由書 150	個人面接 50	調査書 50
--------------	------------	-----------

「志望理由書」が配点全体の6割を占めます。
志望理由などこれまでの学習や活動について文章でまとめることができる人に向いているでしょう。

④ 外部英語検定重視型

基礎学力 50	外部英語検定 100	個人面接 50	調査書 50
------------	---------------	------------	-----------

英語に関する資格・検定がみなし得点として配点全体の4割を占めます。「英語」の学習に特に力を入れ、成果を出してきた人に向いているでしょう。

⑤ 外部数学・情報検定重視型

基礎学力 50	外部数学・情報検定 100	個人面接 50	調査書 50
------------	------------------	------------	-----------

数学・情報に関する資格・検定がみなし得点として配点全体の4割を占めます。「数学・情報」の学習に特に力を入れ、成果を出してきた人に向いているでしょう。

⑥ 活動重視型

基礎学力 50	活動報告書 100	個人面接 50	調査書 50
------------	--------------	------------	-----------

「活動報告書」が配点全体の4割を占めます。「活動報告書」に記載する活動は、高等学校等の時代に力を入れて取り組んだ活動であれば、何でも対象です。高等学校等の学内や、地域活動や個人での活動など学外でのあらゆる活動が評価対象となります。例えば、授業で行った探究活動（課題研究）や、資格取得・検定合格のための取組、部活動、生徒会活動、学校行事、ボランティア活動、各種大会・コンクールへの参加、留学・海外経験、メディア活動などです。志を持って活動したものであれば何でも構いません。
「活動報告書」は「活動に対する意欲・主体性」「活動におけるコミュニケーション力・協働性」「本学教育への適性・将来性」の3つの観点で評価されます。高等学校等の時代に、学内外問わず、何かの活動に打ち込んだ経験がある人に向いているでしょう。

10 「活動報告書」 評価のポイントと記入時の注意事項

総合型選抜〔併願〕（活動重視型）の志願者が提出する「活動報告書」は、次の3つの観点で評価しますので、記入にあたっては以下の内容をよく確認しておきましょう。

評価のポイント

- | | |
|---------------------------|--|
| ①活動に対する意欲・主体性 | 記載内容から、活動に対して意欲や主体性が見られるかどうかの評価のポイントになります。 |
| ②活動における
コミュニケーション力・協働性 | その活動において、目標達成、あるいは課題解決に向けて、外的資源（教師、友人、インターネット、本など）をどのように活用しながら取り組んだのかが、記載内容からわかるかどうかの評価のポイントになります。 |
| ③本学教育への適性・将来性 | 活動の経験から得た学びを大学での学修や将来目標の実現にどのように結び付けられるかについて、記載内容からわかるかどうかの評価のポイントになります。 |

記入時の注意事項

・評価対象となる活動とは

高等学校等の時代に力を入れて取り組んだ活動であれば、何でも対象です。高等学校等の校内や、地域活動や個人での活動など校外でのあらゆる活動が評価対象となります。例えば、授業で行った探究活動（課題研究）や、資格取得・検定合格のための取組、部活動、生徒会活動、学校行事、ボランティア活動、各種大会・コンクールへの参加、留学・海外経験、メディア活動などです。志を持って活動したものであれば何でも構いません。

<質問事項>

- ・活動・取り組みの概要を書いてください。
- ・その活動に取り組んでいる理由、または取り組んでいた理由を書いてください。
- ・その活動に取り組むなかで、どのような課題または目標があり、その解決または達成に向けて、どのように工夫したのかを書いてください。
- ・活動を通して、どのような気づきが得られたのか、そしてその気づきを入学後の学修にどのようにつなげていきたいのかを書いてください。

- ・字数の制限は特にありませんが、おおむね1行に30～40字程度になるような文字の大きさと、枠内に収まるように記入してください。

<その他>

- ・「活動報告書」に記載した内容の根拠を示すための資料は、特に提出する必要はありません。ただし、活動の内容を具体的に示したい場合に、補足資料として、自身で作成した資料などを別紙として提出しても構いません。「活動報告書」を評価するうえでの参考として活用します。
- ・提出された書類は返却しませんので、コピーを取っておきましょう。
- ・記入に際しては黒のペンまたはボールペン（消せるボールペン不可）を使用し、自筆で記入してください。誤字などがあつた場合は、修正テープ等を利用しても構いません。